

Accessibility Settings (アクセシビリティ設定)

概要

この記事では、すべてのユーザーがWalkMe実装にアクセスできるようにするためにサポートされている設定と、構築中にアクティブにして使用方法について説明します。WalkMeのアクセシビリティと、当社がサポートしている規格の詳細については、次の記事をご覧ください：[WalkMeのアクセシビリティ](#)

設定

適応可能なコンテンツ

WalkMeエレメントは、ARIAタグとセマンティックHTMLマークアップがあり、その構造、役割、機能を識別して支援技術をサポートします。

```
▼<div class="walkme-walkthru walkme-walkthru-378281 walkme-visible walkme...tivable walkme-deployable walkme-override walkme-css-reset" tabindex="60" role="button">
▼<div class="walkme-deployable-row walkme-override walkme-css-reset">
```

キーワードアクセシビリティ

すべてのWalkMeコンポーネントの全機能は、キーボードインターフェイスでアクセスできます。

たとえば、TABキーを使用して、ランチャー、メニューアイテム、およびボタンなどのクリック可能なエレメントをナビゲートし、Enterキーを使用してアクションボタンをクリックし、ESCキーを使用してバルーン、シャウトアウト、およびWalkMeメニューなどのダイアログを閉じることができます。

フォーカス順序とフォーカスの可視化

WalkMeは、さまざまなエレメントの事前定義されたフォーカス順序を設定し、フォーカスを受け取る要素の周囲に表示される境界線を表示して、エクスペリエンスを一貫性で予測可能かつ論理的なものにします。

スクリーンリーダーの可用性

WalkMeは、市場で最も人気のあるスクリーンリーダーと、その一般的なブラウザの組み合わせに焦点を当てています。

- JAWS + ChromeとInternet Explorer
- NVDA + Firefox
- VoiceOver + Safari

「Accessibility（アクセシビリティ）」タブの有効化と使用

有効化

アクセシビリティ機能は、カスタマーサクセスマネージャーまたはWalkMeの連絡先に問い合わせることにより、リクエストに応じて有効になります。

有効化すると、**アクセシビリティ**タブは、スマートウォークスルーの**ステップオプション**メニューで利用できます。

Click Add to cart
Step Options
Learn UX Tips

Interaction
Appearance
Precision
Notes
Accessibility

Accessibility

Balloon Focus

☒ Auto-focus grab
☒ Focus lock

ARIA Configuration

aria-label
☒ Default
☐ Custom

Related Accessible Element

Change the related element from Default if the balloon should interact with a different element than the originally captured one. The change will affect keyboard navigation but will not alter the balloon's location.

☒ Default
☐ On-Screen Element
☐ jQuery

Play
Re-select element
Discard
Done

Balloon Focus トグルの使用

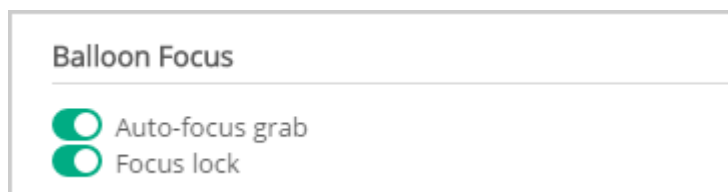
スクリーンリーダーは、フォーカスされているUI内のエレメント、つまりユーザーが操作することを決定できる場所で選択されたエレメントを識別することができます。例えば、スクリーンリーダーは、特定のテキストフィールドがフォーカスされていることを識別し、ユーザーに入力の追加や別のエレメントへの移動のオプションをユーザーに提供します。これは、ほとんどのウェブブラウザで概要として

視覚的に表示されます。スクリーンリーダーでフォーカスされているエレメントを変更するには、ユーザーはキーボードを使用してUIを操作します。

WalkMeは、アクセシビリティのベストプラクティスに基づいて、画面に表示された際にバルーンでスクリーンリーダーを通知し、フォーカスします。キーボードのフォーカスもバルーンや選択された特定のエレメントにロックされているため、ユーザーは画面上のガイダンスを簡単に操作することができます。これにより、エンドユーザーに視覚ユーザーと同様のエクスペリエンスを与えることができます。ただし、スクリーンリーダーとキーボードナビゲーションですべてのインタラクティブなエレメントとフィールドを移動し、UIの完全なコンテキストを提供できるようにしたい場合は、デフォルトの設定を変更することができます。

バルーンフォーカスは、WalkMeのバルーンが画面に表示される際に、スクリーンリーダーがどのようにUIエレメントにフォーカスし、移動するかを変更することができます。

- **オートフォーカスの取得**：このトグルを [OFF (オフ)] に切り替えることで、特定のバルーンのフォーカス移動の動作がキャンセルされ、出現時に自動的にフォーカスを保持しなくなります (タブで移動した場合のみ)。
- **フォーカスロック**：デフォルトでは、キーボードのフォーカスはバルーンと取得済みのエレメントの周りに固定され、キーボードユーザーは操作することができません。このトグルを OFF にすると、特定のバルーンに対するこの動作が無効になり、キーボードユーザーはページの残りの部分に移動できるようになります。フォーカスロックは、ユーザーがウォークスルーを停止できないということではありません。このオプションは、**[ESC]** をクリックすることでいつでも利用可能です。



注意：キーボードユーザーにバルーンの出現状況をリアルタイムで通知し、スマートウォークスルーの状況を把握できるようにするために、これらはデフォルトでオンになっていることにご注意ください。望ましい動作を調整するために特に必要でない限り、これらのトグルを無効にすることは推奨されません。

バルーンフォーカストグルを使用する場合、スポットライトはサポートされていません。オンにすると、フォーカスがロックされ、その特定のバルーンで保持されるため、次の警告が表示され、トグルが無効になります：

Click Add to cart
Learn UX Tips

Step Options

Interaction
Appearance
Precision
Notes
Accessibility

Accessibility

Balloon Focus

Keyboard focus is not configurable when balloon Spotlight is turned ON. Upon appearance, balloon focus will always be retained and locked.

☒ Auto-focus grab
☒ Focus lock

ARIA Configuration

aria-label

☒ Default
☐ Custom

Related Accessible Element

Change the related element from Default if the balloon should interact with a different element than the originally captured one. The change will affect keyboard navigation but will not alter the balloon's location.

☒ Default
☐ On-Screen Element
☐ jQuery

Play
Re-select element
Discard
Done

ARIA設定の使用（現在はaria-labelのみ）

Aria-labelsは、支援技術のUIエレメントの目的、構造、役割、機能について説明する代替テキストを提供します。例えば、ポップアップウィンドウを閉じる「X」などの場合があります。このエレメントには、スクリーンリーダーに対する適切なラベルがありません。そのため、スクリーンリーダーが「閉じる」と識別できるようにHTMLコード内でaria-labelを追加します。

[WCAG 2.0 Guideline 1.3.1](#)参照によるとWalkMeエレメントにはARIAタグとセマンティックHTMLマークアップがあり、支援技術をサポートします。設定パネルから、バルーン用のカスタムaria-labelsを作成することができます。

- **デフォルト**：バルーンaria-labelは、デフォルトでバルーンのタイトルに設定されます。タイトルを利用できない場合aria-labelには「ガイダンスバルーン」または別の選択したデフォルトラベルが利用されます。
- **カスタム**：デフォルトとは異なるaria-labelを設定する必要がある場合は、こちらのオプションを使用します。例えば、バルーンのタイトルが、理解するためにページ上の別の視覚的表現に依存

している場合、スクリーンリーダーのユーザーにとってラベルが十分に明確でない可能性があるため、これが必要になる場合があります。


多言語サポート □Aria-labelsは多言語パネルで表現されていないため、カスタムラベルは全言語で統一されます。

アクセス可能なキャプチャの使用

取得されたエレメントが審美的な理由により選択される場合がありますが、それらは必ずしもユーザーが操作する必要のあるエレメントではありません。これらの場合、間違ったエレメントにフォーカスが当たってしまいます。アクセス可能なキャプチャは、エレメントが視覚的に同じ場所にとどまっている場合でも、キーボード操作のためだけに取得されたエレメントを変更します。

Related Accessible Element

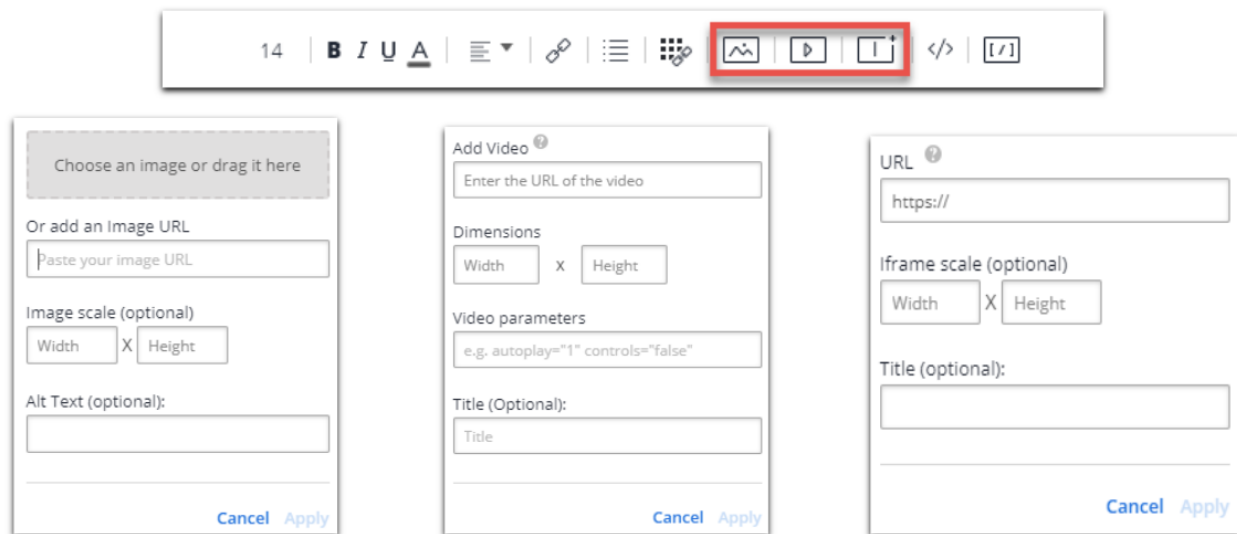
Change the related element from Default if the balloon should interact with a different element than the originally captured one. The change will affect keyboard navigation but will not alter the balloon's location.

☒ Default
 ☐ On-Screen Element 
☐ jQuery

- **デフォルト**：ウォークスルービルダーによって最初にキャプチャされたエレメントを使用します
- **画面上のエレメント**：キャプチャモードを使用してエレメントを再度選択するには、こちらのオプションを使用します
 - 注意：この機能には、システムの他の部分に存在するエレメントの精度やその他の高度なオプションがありません。
- **JQUERY** □jQueryを使用してエレメントを再選択するには、こちらのオプションを使用します

画像と代替テキスト

WalkMeは、リッチテキストエディタで、画像の「alt」タグや、動画とiFrameの「title」タグを追加する便利なUIを提供します。



- **デフォルト** : テキストが追加されると、アクセシビリティのベストプラクティスに従って、デフォルトの空の「」値が「alt」タグに追加され、タイトルに「タイトルなし」されます
- **BBCode**「alt」または「title」タグは、BBcodeの一部として手動で追加することもできます